



持続可能な社会に向けたものづくりの追求

■高効率エアコンへの入れ替えによるエネルギー削減

ショップMFの切条ラバー工程(アルミナ碍子をカッター板で切削し抵抗値を形成する工程)では、創業当時のエアコンを使用しておりましたが、老朽化によりエアコンの入れ替えを行いました。

切条ラバー工程の広さに適したエアコンに入れ替えることで、約44,000kWh/年の電力削減につながりました。



■新富山工場建設予定地への環境保全活動

新富山工場建設にあたり、着工までの用地管理(雑草対策)として、夏はひまわり、秋はコスモスの種蒔きをしました。ひまわりの種は社員が集まって蒔き、新工場建設へ向けて、おてんとうさまに恥じないものづくりの大きな花を咲かそう、と意識を高める機会となりました。

ひまわりの時季が終わるとすぐに矢木地区環境保全推進委員会のご協力により、コスモスの種蒔きが行われました。まさに地域社会の皆さまと一体となった活動へ繋がりました。



8月上旬にはひまわり、10月中旬にはコスモスが新工場用地一面に咲き誇りました。コロナ禍ではありましたが、地元の方がたくさん訪れる撮影スポットになりました。

その様子は地域新聞3紙にも掲載され、企業価値向上にも繋がる活動となりました。



中長期的な環境改善活動の紹介

■新入社員への環境教育

環境への理解度向上を目的として、毎年新入社員を対象に様々な環境教育を実施しています。

2020年度も引き続き、新入社員・中途入社社員全員を対象に入社時及び集合教育内でISO14001について・SDGsに関する理解を深めました。

また、今年度より社内研修でSDGsに関する教育を実施しました。

また、環境美化意識向上の一環として、来客玄関にある花壇の雑草をとり、花の苗を植えを新入社員が実施しました。



社内研修 環境教育の様子